

テーマ1: インターネットってなに?

ねらい: ネットの基本を理解する | 45分(1コマ)

対象学年: 小学3~6年生(低学年は一部簡略化して利用可)

準備物: タブレット端末、スライド(プロジェクター)、ワークシート(P.4)

このテーマで扱う内容

1. インターネットのしくみ

コンピューターやスマホがつながっている「大きなネットワーク」であること

2. インターネットのできること

調べもの、動画、連絡、買い物、ゲームなど便利な使い方

3. インターネットの注意点

知らない人とつながる危険、ウソの情報、消えない記録

4. 安全に使うためのルール

困ったら大人に相談、個人情報は教えない、時間を決めて使う

授業の流れ(概要)

| | | |
|--------|-----|---------------------------|
| 0~5分 | 導入 | アイスブレイク「インターネット使ったことある?」 |
| 5~15分 | 展開1 | インターネットのしくみを知ろう(図解・たとえ話) |
| 15~25分 | 展開2 | できること・気をつけること(対話形式) |
| 25~35分 | 展開3 | 安全に使うためのルールを考えよう(グループワーク) |
| 35~45分 | まとめ | 今日のふりかえり・ワークシート記入 |

準備物チェックリスト

- タブレット端末(児童用・実演で使う場合)
- プロジェクター + PC(スライドを映す場合)
- ワークシート(P.4を人数分コピー)
- この指導案資料(印刷して手元に)

ポイント

スライドやプロジェクターがなくても、黒板とこの資料だけで授業できます。
板書のキーワードは各セクションに記載しています。

指導のポイント

■ 導入(5分) アイスブレイク

児童に挙手で問いかけ、インターネットへの親しみ度を確認する。

問いかけ例:

- ・「インターネットを使ったことがある人？」
- ・「YouTubeを見たことがある人?」「ゲームをオンラインでやった人?」
- ・「今日は、インターネットのひみつを探検しましょう!」

板書ガイド

板書: 「インターネットたんけん!」

■ 展開1(10分) インターネットのしくみを知ろう

【伝えるポイント】

- ・インターネット = 世界中のコンピューターがつながった大きなネットワーク
- ・手紙は届くまで何日もかかるが、ネットなら一瞬で届く
- ・テレビは一方通行だが、ネットは双方向(自分も発信できる)

【たとえ話(児童に伝わりやすい表現)】

「インターネットは、世界中を結ぶ大きな道路のようなもの。
その道路を使って、メッセージや写真や動画を送れます。
でも、道路には交通ルールがあるように、ネットにもルールがあります。」

板書ガイド

板書: インターネット = 世界中のコンピューターがつながった道路
便利だけど「ルール」がある!

■ 展開2(10分) できること・気をつけること

児童とのやりとり形式で、便利な面と危険な面の両方を引き出す。

◎ 便利なこと

- ・知りたいことを調べられる
- ・遠くの人と連絡できる
- ・動画や音楽を楽しめる
- ・買い物ができる
- ・地図で道案内してくれる

▲ 気をつけること

- ・知らない人とつながる危険
- ・ウソの情報がまざっている
- ・一度載せた情報は消せない
- ・いじわるなメッセージが届くことも
- ・使いすぎると体や心に影響

板書ガイド

板書: 便利 → 調べもの、連絡、動画 / 注意 → 知らない人、ウソ、消せない

■ 展開3(10分) 安全に使うための3つのルール

3つのルールを提示し、児童に「なぜ大事か」を考えさせる。

ルール1: 知らない人にじぶんのことを教えない(名前・住所・写真)

ルール2: こまったら、すぐに大人に相談する

ルール3: 使う時間を家の人と決める

板書ガイド

板書: 3つのルール (1) じぶんのことを教えない (2) こまったら相談 (3) 時間を決める

■ まとめ(10分) ふりかえり・ワークシート記入

今日学んだ4つのポイントを確認し、P.4のワークシートを配布して記入させる。

時間が足りなければ持ち帰り可。家庭で保護者と話すきっかけにもなる。

先生のための用語解説(10語)

インターネット

世界中のコンピューターをつないだ巨大なネットワーク。「ネット」と略される。

ネットワーク

コンピューター同士を結んで情報をやり取りできる仕組み。

Wi-Fi(ワイファイ)

無線でインターネットに接続する技術。家庭・学校・店舗などに設置。

ブラウザ

ウェブサイトを見るためのソフト。Safari、Chrome、Edgeなど。

検索(けんさく)

キーワードを入れて情報を探すこと。Google検索が代表的。

ウェブサイト

ネット上のページの集まり。「ホームページ」とも呼ばれる。

ダウンロード

ネットから端末にデータを取り込むこと。逆は「アップロード」。

アプリ

スマホやタブレットで使うソフトウェア。ゲーム・動画アプリなど。

個人情報

名前・住所・電話番号・顔写真など個人を特定できる情報。

フィルタリング

有害サイトへのアクセスを制限する仕組み。子ども用端末に設定推奨。

活動アイデア集

インターネット道路マップ

模造紙にネットを「道路」に見立てた地図を描き、「学校」「家」「お店」をつないで情報の流れを可視化。

O×クイズ大会

「YouTubeはインターネット?→O」「テレビはインターネット?→×」など、身近なものがネットか考える。

「じぶんじょうほう」カード

「名前」「好きな食べ物」「住所」などのカードを分類し、「教えていい情報」「ダメな情報」を学ぶ。

よくある質問(児童から出やすい質問)

Q. インターネットはどこにあるの?

→ 世界中に張り巡らされたケーブルやアンテナでつながっています。海の底にもケーブルが通っています。

Q. YouTubeは無料なの?

→ 見るのは無料ですが、広告(CM)で運営されています。お金を払うと広告なしのプランもあります。

Q. ゲームで知り合った人は友だち?

→ ネット上の相手が本当に同い年の子とは限りません。本名や住所を絶対に教えないようにしましょう。

インターネットってなに？ ワークシート

～インターネットのひみつをたんけんしよう！～

なまえ: _____ 年 組 番 _____ 日づけ: 月 日

Q1. インターネットってなんだろう？ じぶんのことばで書いてみよう

.....
.....
.....

Q2. インターネットの「べんり」と「きけん」を書こう

べんりなこと

.....
.....
.....

きけんなこと

.....
.....
.....

Q3. ○×クイズ! あっているものに○、まちがいに×

- インターネットでは、世界中の人とつながれる
- ネットに載せた写真は、あとからかんたんに消せる
- オンラインゲームで知り合った人に、本名を教えてもいい
- こまったことがあったら、大人に相談するのが大事
- インターネットの情報は、ぜんぶ正しい

きょうのやくそく

インターネットを安全に使うために、じぶんで決めたやくそくを書こう:

.....
.....